

国 労 鹿 児 島

発 責 原 村 克 則
☎ 099 254 0266

**2018年春闘勝利・組織拡大
平成30年ダイヤ改正は正
労働条件改善に向け諸行動を展開！**

労働講座を開催

2月8日鹿児島
ホテルタイセイア
ネックスにおいて
九州本部主催「労働講座」を開催しました。

福岡山のぶすけ
鹿児島県議を講師
にお招きし、「鹿児島県における公共交通の現状と課題」について提起して頂きました。

司地方部主催 労働講座



講演される福岡山県議

ダイヤ改正を断

2月8日労働講座終了後、参加者全員で、平成30年ダイヤ改正における「減便・区間短縮」「きりしまワンマン化」等に対する国労の取組について、鹿児島中央駅前でチラシ配布・街宣行動を展開しました。

大森忍鹿児島市議会議員からも「減便による利用者が少なくなれば減便の増加と廃線につながる。公共交通としての使命をJRは持っている事を皆さんで訴えましょう。」と訴えていただきました。

国労からも、「減便等について自治体への事前の説明もせず、公共交通機関としての責任を果たすべきであることきりしまワンマン化にもちりまでの検証がされていないこと

から実施しないこと。」を訴え
たえました。

最後に、各地区本部で様々な運動と行動を展開することを誓い、「団結ガンバリ」で終了した。



鹿児島で拡大委員会を開催！！

2月9日に鹿児島ホテルタイセイアネックスにおいて「九州本部拡大委員会」を開催した。

委員会には、委員で福田公彦氏が地区本部からは、原村・柏木・黒木・千代森・西原・丸山・山口・川崎・厚地氏が傍聴含め参加し議論に参加しました。

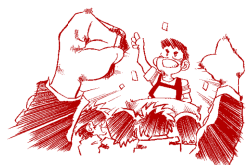
大会は、古賀副委員長の進行で進められ、議長に博多の萩原委員を選出した。はじめに、千々岩委員長から「護憲・民主主義の闘い・組織拡大・2018年

報告集会を開催！

2月17日に鹿児島県労働福祉会館において「地方公共交通の維持・存続及び安全を求める報告集会」を開催しました。

これは、JR九州の今回の「減便等施策」に対し公共交通を守る立場で多くの皆様へ訴え、今後の運動の一步になることを考えて行いました。

報告会は、滝野忠氏より『分割・民営化30年とJRの現状』について講演をお願いし、地区本部千代森書記長から「この間の効率化による人員削減と今回のダイヤ改正（減便等）の問題点について」報告を行いました。



春闘勝利・労働条件改善・安全安定輸送の闘い」に全組合員の力を結集して闘うことを確認してほしいと挨拶がされた。

いなかであり強く反対するよう求める。』と発言した。

岩元書記長の集約後、方針を全体で確認し、今後の闘いを全組合員が進めることを誓った。

発言は、各地区本部からと職協から行われた。鹿児島からは福田氏が『今回ダイヤ改正の減便等は、公共交通を担う会社として問題がある、是正の取り組みと共に多くの利用者に広める集会等の開催を求める。きりしまワンマンは地理的条件が厳しいことと共に「にちりん」の検証も終わって

発言する福田公彦氏

